

## (2) 放課後児童健全育成事業の「量の見込み」と「確保状況」について

【計画に記載する平成 27 年度の放課後児童健全育成事業の「量の見込み」と「確保方策」(計画 P57~P64) 及び平成 27 年度の利用実態】

〈市全域〉

		27年度	利用実態	量の見込みとの差
低学年	量の見込み①	2,372	2,558	△ 186
	確保方策②	2,325		
	過不足数(②-①)	△ 47		
高学年	量の見込み①	334	150	184
	確保方策②	318		
	過不足数(②-①)	△ 16		

平成 27 年度当初において、木田・森田・明新地区では量の見込みを大きく超える入会希望があり、3 年生以上の児童で一部待機が発生した。

平成 28 年度に向け、受入態勢を整備するなどの対応を図る予定。

## 【児童クラブ未設置地区】

〈平成 27 年度中に受入態勢を整備する計画の校区〉

		27年度	28年度	
清水東	低学年	量の見込み①	13	11
		確保方策②	0	11
		過不足数(②-①)	△ 13	0
	高学年	量の見込み①	2	3
		確保方策②	0	3
		過不足数(②-①)	△ 2	0
文殊	低学年	量の見込み①	20	21
		確保方策②	0	21
		過不足数(②-①)	△ 20	0
	高学年	量の見込み①	3	3
		確保方策②	0	3
		過不足数(②-①)	△ 3	0

平成 27 年度は過不足が生じる見込みであったが、隣接する校区で利用希望者を受入れることで対応。  
平成 28 年度も需要を見て同様に対応する。

平成 27 年度中に必要な整備を行い、平成 28 年度以降の対応を進める予定。

〈平成 28 年度中に受入態勢を整備する計画の校区〉

		27年度	28年度	29年度	
羽生	低学年	量の見込み①	8	7	7
		確保方策②	0	0	7
		過不足数(②-①)	△ 8	△ 7	0
	高学年	量の見込み①	4	5	5
		確保方策②	0	0	5
		過不足数(②-①)	△ 4	△ 5	0
本郷	低学年	量の見込み①	2	1	2
		確保方策②	0	0	2
		過不足数(②-①)	△ 2	△ 1	0
	高学年	量の見込み①	3	2	3
		確保方策②	0	0	3
		過不足数(②-①)	△ 3	△ 2	0
上文殊	低学年	量の見込み①	4	5	4
		確保方策②	0	0	4
		過不足数(②-①)	△ 4	△ 5	0
	高学年	量の見込み①	4	3	2
		確保方策②	0	0	2
		過不足数(②-①)	△ 4	△ 3	0

平成 27 年度は過不足が生じる見込みであったが、隣接する校区で利用希望者を受入れることで対応。  
平成 28 年度も需要を見て同様に対応する。

計画どおり対応を進める

計画どおり対応を進める